

平成 26 年度  
**森と木の国あきた展**  
 MORITOKINOKUNI-AKITATEN  
 曲げわっぱ〜住まで



# 「森と木の国あきた展」 新宿で開催



10月2日(木)から10月11日(土)に、新宿パークタワー（東京都新宿区）にて、秋田県の木工品、家具、建具など伝統技術や高度な加工技術を駆使した製品の展示会、「森と木の国あきた展」が開催されました。イベントには「ミスあきたこまち」をはじめ、「なまはげ」や秋田県のゆるキャラ「スギッチ」や「森っち」らが応援に駆けつけました。



木製品やパネルの展示

「秋田杉犬」と「なまはげ」



「やわらかい木」解説パネル等の展示



「やわらかい木」を使用した木のツール



木材高度加工研究所 足立幸司准教授



「木製パネ」のイス



木製パネ

「秋田情報発信・体験ブース」では、森林・林業・木材産業に関する秋田県内の研究・施策・事例紹介などが展示されました。特に、秋田県立大学木材高度加工研究所のブースでは、木材に弾性を持たせた木製のパネや、粘着材料によって木材を積層した、ねじったり、曲げたりすることができる新素材「やわらかい木」を使用した木のツールなどが展示されました。

## ファミリー向けワークショップ

10月4日(土)～5日(日)には、秋田杉を使い、キリンやペンギン、カバ、ライオンなどの動物づくりを行う、木工体験が行われました。

